演題名 （ゴシック18 pt）

3cm×3cmの空白を設ける。（この文章と、枠の黒線は不要）

（所属名） ○無機燐太郎，氏名2（発表者に○印，ゴシック12 pt）

Title（Times 12 pt）

(Affiliation)　○Taro Mukirin, Author 2（Times 12 pt）

問合先：継続して連絡の取れる方のE-mail Address（Times 10 pt）

（1行あけて本文を書いてください。）

１．はじめに：

* 要旨集原稿の作成形式は基本従来と同様です。
* A4サイズ2枚で作成し、1枚のマージンを上16mm、下25mm、左右各18mmに設定してください。
* 1行の文字数38字（明朝体）、行数は40行程度が目安です。
* 第1ページの左上部にはマージンから約3cm×約3cmの空白部を設けてください。黒枠線は必要ありません。
* 第2ページには、第１ページからの続きをマージン内の左上の隅から書き始めてください。

２．実験：

* 原稿を注意深く作成し、PDF形式で保存名を「所属名\_氏名」とし、下記送付先まで添付ファイルでお送りください。
* PDFファイルには**必ず全てのフォントを埋め込み、セキュリティはかけずに作成**してください。Adobe Acrobatの「PDF 作成時に日本語フォントを埋め込む方法」をご参照下さい。
* 講演要旨集締め切り日は2025年8月8日（期日厳守）。期日に間に合わない原稿は、講演要旨集への掲載ができません。

３．結果と考察：

原稿送付先：e-mail: masanobu.kamitakahara.a6【アットマーク】tohoku.ac.jp

　　　　　　東北大学大学院環境科学研究科　上高原　理暢

◎件名に「第34回無機リン化学討論会予稿原稿」と記入して，2025年8月8日（金）までに原稿のPDFファイルをメール添付でお送りください。